

# MAIDO

京都商工会議所青年部会報 「まいど」



Young Entrepreneurs Group  
of the Kyoto Chamber of  
Commerce and Industry

2003年3月25日 発行  
VOL.51 春



浅学非才の私が、皆様の力を借りて支離滅裂になりそうなところを助けていただきながら東奔西走し、いろんな事業に取り組むことが出来ました。常に一喜一憂しながらも前進でき非常にうれしく思います。

志操堅固で花火の完結と思いながら、つつい優柔不断になっていたかも・・・

「花火」・・・こんなテーマを掲げ皆様1年間本当にありがとうございました。明るくしたい(何もかも)思いがいっぱいで、難しいことはちょっと横に置いて、のびのび子供のようにそんな笑顔を追いかけた1年だったと思います。

しかしながら現実は厳しかったです。皆さんにどのように一つ一つのことが伝わっているのか？

## 平成15年度会長 高橋 弘<sup>ひろむ</sup>

なかなか感じ取れなかったり、多人数をまとめようとするあまり自分らしさの言葉が出てこなかったりで、完全燃焼どころかかなりの不完全燃焼です。

会長としての任務も想像以上に多くあり、未熟者の私について行くのがやっとだったと思います。就任前はあしたい、こうしたい、こうしようと考え今はこうやったらよかった、もっとこうしたかった、など反省しきりです。でも振り返りますと無我夢中で走れた1年でこれほど多くの方と知りあえたり、お話できる機会を与えて頂いたことに、ただただ感謝申し上げる次第です。

正副団、各部会、倶楽部が明確な目的をもち進められたことは大変うれしかったです。それぞれ特徴のある輝きがあり、盛り上がりがあったと思います。303名の心の中に何か少しでも思い出を残していただければこれほどの喜びはありません。毎年花火を見られたとき、また、イルミネーションを見られたとき「元気と笑顔」を感じてください。

この出会いを大切に、良質な親睦の続きを商いと共にやっていきたいと思えます。感動をし続ける夢をいつまでも持ちつづけ... 居酒屋の親父が「一生懸命」頑張られて感謝感激です。ありがとうございます！

会員すべての方々ありがとうございました。